

# 9 関係を表す式

★松本君は、毎月  $a$  円ずつ7ヶ月間貯金して、7000円のラケットと、1個  $b$  円のボールを6個を買いました。

①松本君の貯金できた金額はいくらですか。

円

②ラケットとボールの代金の合計はいくらですか。

円

貯金できた金額でちょうど買えたとすると、

=

等号=を使って、2つの式が等しいことを表したものを  という

(例1) 等しい関係を表す式をかきなさい。  
兄の身長は  $a$  cm、弟の身長  $b$  cmより8 cm高い。

このときの数量関係は

$$(\text{兄の身長}) = (\text{弟の身長}) + (8 \text{ cm})$$

よって、  と表すことができる。

また、兄は弟より8 cm高いから

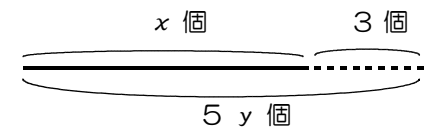
$$a - b = 8 \text{ と表してもよい。}$$

<練習1> 次の数量関係を等式に表しなさい。

- ① 1個  $a$  円のテニスボール3個の代金は  $b$  円である。      ② 1000円出して  $a$  円の切符をかうと、おつりは  $b$  円である。

(例2) チロルが  $x$  個ある。このチロルを1人に5個ずつに  $y$  人分けると、3個足りない。等しい関係を表す式をかきなさい。

チロルは全部で  $x$  個  
分けるのに必要な個数は  $5y$  個



3個足りないから

(注)  $5y = x + 3$  でもよい。

<練習2> 上の例2で、チロルを4個ずつ分けると、2個あまる。このとき、数量関係を等式に表しなさい。

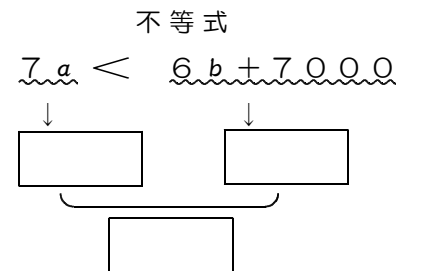
<練習3>  $a$  人が1人400円ずつ出して、 $b$  円のボールを買ったところ、300円残った。このとき、数量関係を等式に表しなさい。

## ◆◆ 大小関係を表す式 ◆◆

★左の松本君の例で、貯金した金額ではラケットとボールが買えなかった場合  $7a$  は、 $6b + 7000$  より小さくなるこれを式で表すと

$$7a < 6b + 7000$$

不等号を使って、大小関係を表した式を  という。



<練習4> 次の等式関係を不等式に表しなさい。

①ある数  $x$  から5をひくと、3より小さい。

②  $a$  mのリボンから3 m切り取ると、残りは2 mより長い。

③  $x$  と  $y$  の積は8未満である。